

ギンモクセイ

●所在地／双海町上灘久保 翠小学校 ●所有者／伊予市

モクセイ科。根回り 260cm、樹高^{じゅこう} 10m、樹冠^{じゅかん}の直径は 15m 以上である。この木は、明治 7 年 (1874) 翠小学校^{みどり}創設のとき、記念樹として植えられたもので、樹齢は約 130 年と推定できる。

ギンモクセイはキンモクセイと共に中国南部^{じょうりよくしょうこうぼく}原産の常緑小高木で、よく庭園、街路などに植えられる。秋に開花するとき芳香^{ほうこう}を放つが、両種は花の色によって容易に区別できる。近縁のウスギモクセイは南九州に自生する。

ギンモクセイは雄株^{おかぶ}が多いが、まれに雌株^{めかぶ}があり、この木も年によって果実をつける。

